

「透析患者・腎機能障害を有する患者における大腸癌原発巣切除症例の検討」に関する研究

1. 研究の対象

対象は2016年1月1日から2019年12月31日までの期間に当院で大腸癌原発巣切除を行った470例。

2. 研究目的・方法

当院で大腸癌の手術を受ける患者さんの年齢中央値は70歳前後であり、半数以上が高齢者となっています。これらを背景に、当院で大腸癌手術を施行した患者さんにおいて腎臓の機能が障害低下している患者さん、特に血液透析を行っている患者さんの手術前後におこる合併症が起こりやすくなる危険な原因とその対策について電子カルテの情報を元に解析し、今後の合併症対策を考えます。またその後の長期的な経過についても検討し手術の妥当性等を改めて検討していきます。

研究期間は病院長承認日から2021年4月30日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報(手術時年齢, 性別, 術式等)、画像診断結果、血液生化学検査結果および術後合併症の発生の有無, 薬物投与歴, 生命予後等

全ての情報は匿名化されており個人特定は不可能な状態にして分析します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

磐田市立総合病院 消化器外科 深澤貴子

電話:0538-38-5000(代表)

研究責任者:

同上